

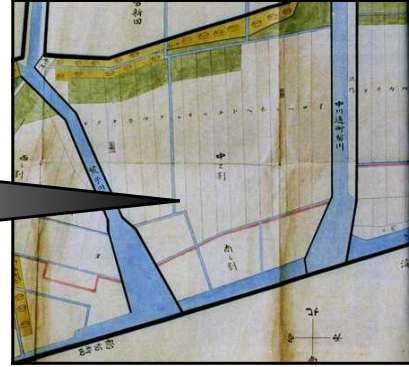
# 大手学区の歴史散歩

## 1 熱田前新田のまち

大手学区は荒子川，中川運河に挟まれ，南には名古屋港がある。今から210年ほど前，寛政12年（1800年），津金文左衛門による熱田前新田の干拓から，大手の歴史は始まる。



▲ 『尾張志付図愛知郡』天保年間写



▲ 熱田前新田図（鶴舞中央図書館蔵）

## 2 大手学区の史跡巡り

### 大手観音堂

干拓地に，米の不作で人々が観音様をまつり平安を願った。「夜泣き地蔵」とも言われ，子どもの夜泣き封じに靈験あらたかだとされた。



### 池鯉鮒神社

中川（中川運河の前身）の上流からお札が流れてきて，そのお札を，松が1本立っていたお宮のところにまつたのが始まり。一説には，三河の知立神社と同じ読み方であることから，へビの神様とされる。また，願をかけると戦死をしないと言われたので，戦時中よくお参りをする人がいた。



### 運河神社

名古屋港と旧国鉄笹島貨物駅を結ぶ中川運河が開通した昭和5年（1930年）後つくられ上の宮（猿小橋西）と下の宮（中川本町）に分かれている。

祭りも行われるようになり，「運河祭り」として続いている。人々も多く移り住み中川本町，魁，佐野，幸など今の町名ができ，昭和12年（1937年）に港区となった。



▲ 神輿も出た運河祭り

### 3 学区の歴史的被害

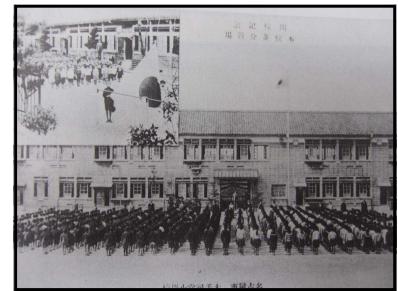
昭和34年（1959年）の伊勢湾台風。庄内川左岸が決壊したことにより、堀川までの間が浸水した。大手小学校のあたりは2 mまで水位が上がり、18日間にわたって浸水した。37名の命が奪われた。



▲ 浸水した魁町と避難所となった大手小学校

### 4 発展を続ける大手のまち

昭和11年（1936年）大手小学校は開校し、70周年を超えている。大手の子どもたちは、今年も学区の史跡を巡り、地域の方から歴史を学んでいる。地域から学び、地域を愛する大手の子をめざしている。



▲ 開校当時の大手尋常小学校